

平成22年度実施全事業の総合評価集計表

評価基準

- A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
- B 事業の進め方に改善が必要である
- C 事業の計画、内容及び規模等の改善が必要である
- D 事業の廃止の検討が必要である

総合評価の結果

A		B		C		D		合計	
課内	部長	課内	部長	課内	部長	課内	部長	課内	部長
250事業	213事業	317事業	341事業	17事業	26事業	2事業	3事業	586事業	583事業
42.7%	36.5%	54.1%	58.5%	2.9%	4.5%	0.3%	0.5%		

会計室及び監査事務局は、評価者が同一となるため部長評価を実施していません。

(3事業)

消防本部及び市民病院事務局は、次長による評価を部長評価としています。

課内評価と部長評価の違い

		部長評価					合計	
		A	B	C	D	-		
課内評価	A	201事業	45事業	1事業	0事業	3事業	250事業	42.7%
	B	12事業	292事業	12事業	1事業	0事業	317事業	54.1%
	C	0事業	4事業	13事業	0事業	0事業	17事業	2.9%
	D	0事業	0事業	0事業	2事業	0事業	2事業	0.3%
合計		213事業	341事業	26事業	3事業	3事業	586事業	
		36.5%	58.5%	4.5%	0.5%	-	部長評価は583事業	

課内評価、部長評価ともにD評価の事業は以下のとおり

- ・出張所窓口サービス事業（市民課）
- ・勤労青少年ホーム管理運営事業（文化スポーツ課）